



こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成15年11月9日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL.0476-93-1111
FAX.0476-91-3595

第140号



角田市総合保健福祉センターを視察（教育福祉常任委員会）



神戸市の防災教育と救急を視察（総務常任委員会）

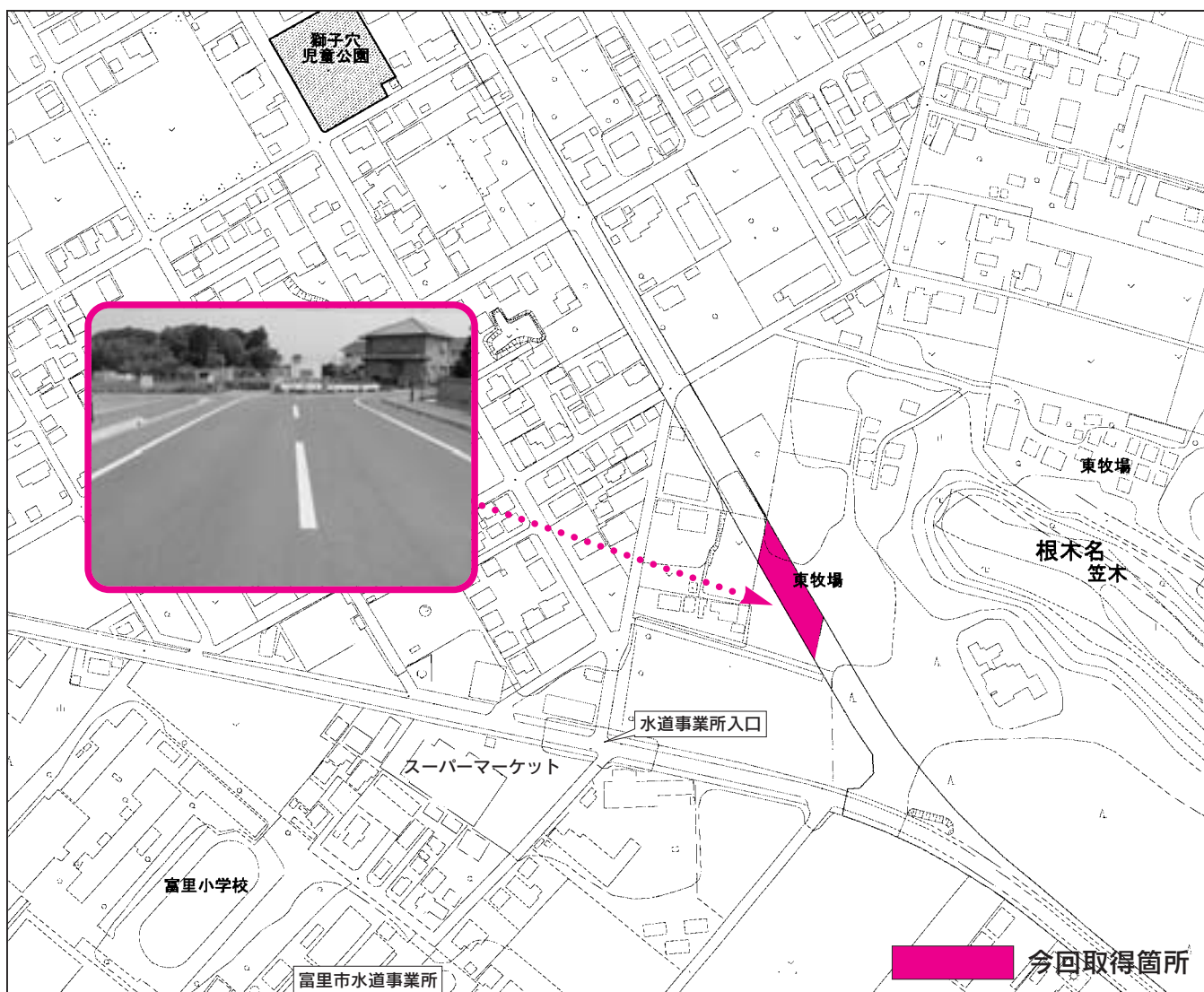
9

平成15年
月定例会



可決した議案	2
みなさんからの請願・陳情	5
一般質問	6
議員研修	14

七栄・葉山線整備事業用地取得



議員発議による議員日当の廃止(賛成多数)

9月定例会は、9月9日から始まり、30日まで22日間の会期で開かれました。
市長から諮問一件、議案一三件、同意一件、認定一件が提出され、議員から発議案三件を提出し、継続審査とした認定一件を除き、それぞれ原案どおり可決しました。
一般質問は一六人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

可決した議案

道路用地の取得(七栄・葉山線)
(賛成全員)

国庫補助事業として実施する都市計画道路七栄・葉山線整備事業のための用地九八四・六三㎡を取得するものです。

質疑

問 千葉県地方土地開発公社の土地取得額、取得時期、金利相当分及び購入資金の財源はどのようなものか。

答 同公社の取得額は二、五六〇万円、取得時期平成13年12月21日、金利相当分六七・五万円、利率一・〇五%から二% (変動金利)、財源は国庫補助金一、二三〇万円、一般財源一、三九七・六万円です。

二億一、九〇〇万円を財政調整基金に積立て
(賛成全員)

平成14年度富里市一般会計歳入歳出決算において実質収支四億三、七六八万五千円の剰余金が生じたので、今後の財政運営のために二億一、九〇〇万円を財政調整基金に積み立てるものです。

質疑

問 住民にかかる支出で執行残はどのくらいあるのか。

答 構造的には歳入の増と歳出の減の二つの要因で発生しています。
歳入増の主な要因は、市税の決算額が予算を一億六千万円上回り、歳入全体で一億七、三〇〇万円の増加。一方、歳出は、三億八、六

〇〇万円の減となりました。その主な要因は、給与の減額改定などで各種手当の不用額が発生したこと、内部管理費が見込額を下回ったこと、生活保護費をはじめとする扶助費などが市制施行に伴い千葉県から権限移譲されたが、初年度であつたため、所要額を多く見込み、この不用額が六、四〇〇万円生じました。

先の歳入増一億七、三〇〇万円に歳出減三億八、六〇〇万円を加えた五億五、九〇〇万円から土木関係の繰越明許費一億二、三〇〇万円を差し引いた四億三、六〇〇万円が剰余金となりました。この剰余金の二分の一を上回る二億一、九〇〇万円を財政調整基金に積み立てるものです。

特別職の日常を廃止

(賛成全員)

特別職の職員で常勤の者が公務のため出張した場合に支給される日常を廃止するものです。

市職員の日常を廃止

(賛成全員)

職員の出張に際し支給される日常を廃止するものです。

質疑

問 本問題は、いつ頃からどのくらいの時間をかけて検討してきたか。

答 平成13年度には支給対象範囲の見直しを行いました。が、それ以来、廃止についても検討してきました。

問 日常廃止に伴う支出削減額はどのくらいになるか。

答 一般職員、特別職及び議員を合わせて年間約一千万円を見込んでいます。

問 その削減分をどこに回すのか。福祉か教育か。

答 これを有効に活用していきたい。

問 国民健康保険税条例の一部を改正

(賛成多数)

地方税法の一部改正により、介護納付金課税に係る課税限度額を「七万円」から「八万円」に改正し、商

品先物取引に係る雑所得に係る課税の特例について、当該特例の対象に有価証券先物取引等に係る雑所得を加えるとともに、これらの取引により生じた損失の繰越控除についての規定を整備するものです。

また二割軽減に係る申請書については、納税義務者の変更を図るため申請期限用語の整理を行うものです。

富里北部コミュニティセン

ター内図書室の廃止に伴う

条例の一部改正(賛成全員)

図書館の開館に伴い、富里北部コミュニティセンター内の図書室を廃止したため、条例の整備を図るものです。

質疑

問 図書室廃止に伴う住民との話し合いの経緯及び廃止を納得してもらえたか。

答 昨年10月に管理運営委員会で説明し、理解を得られました。

中央公民館の図書室を多目的室に変更

(賛成全員)

図書館の開館に伴い、富里中央公民館の図書室を多目的室に用途変更し、陶芸室及び児童室とともに有料施設として位置づけるため、富里市公民館条例の一部を改正するものです。

質疑

問 利用料のうち、陶芸室に限り、一回につき千円と決められているが、この一回とは何を意味しているのか。

答 陶芸の作品を仕上げるには素焼き、それから本焼きを行い、電気炉を二回使用します。素焼きを一回、本焼きを一回とし、使用料を設定しました。

問 公民館の使用料減免の実態はどうなっているか。

答 現在、使用料減免団体は、社会教育認定団体等で約八〇団体あります。

新



多目的室

旧



図書室として使用されていた頃

可決した補正予算

一般会計 (賛成全員)

平成15年度一般会計補正予算(第二号)は、歳入歳出それぞれ、九、三六四万円を追加し、総額を一二億一、九八七万円とするものです。

〔主な歳入〕市町村道改築事業補助金二、三五〇万円、老人保健特別会計繰入金九、七三八万円、介護保険特別会計繰入金一、五一九万円、緊急地域雇用創出特

別基金事業補助金六〇二万円などの増額及び財政調整基金繰入金三、四二二万円、普通交付税六四七万円、地方道路整備臨時交付金二、〇三〇万円などの減額です。

〔主な歳出〕喫煙室等整備工事ほか二六八万円、浄水器設置補助金二〇〇万円、法定・法定外公共物調査委託料四八八万円、市道一、〇〇六号線(七栄・高松線)道路改良工事ほか二、〇五〇万円、下水道事業特別会計繰出金二、九一二万円、公民館施設改修基本計画委託料九四万円などの増額及び富里市議会議員選挙関係経費一、〇七二万円などの減額です。

質疑

問 各小学校の体育館等の維持管理工事について。

答 今回は第一小、洗心小の照明工事です。他の学校についても、照度が十分でない学校については、利用団体と協議をしながら今後検討します。



立沢地区のがけ崩れ箇所

問 新たに作る児童クラブの設置計画の概要について。

答 南小学校の余裕教室の中で協議をしていますが、人数的な問題等につきましては県の補助等の関係もあり、まだ確定はしていません。

問 緊急地域雇用対策事業の詳細について。

答 新規雇用創出として緑地保全業務を行います。延べ人数は四一八人で賃金は一日当たり一万一〇〇円です。

問 市内のがけで崩壊防止工事が必要な箇所はどのくらいあるのか。

答 新橋地区三ヶ所、立沢地区一ヶ所、中沢地区二ヶ所の計六ヶ所です。

問 浄水器の設置補助金での浄水器の設置数と設置に必要なアドバイスはしているか。

答 浄水器の設置費は一〇万円補助で今年度までで六九件です。アドバイスはしています。

下水道事業特別会計 (賛成全員)

下水道事業特別会計補正予算(第一号)は、歳入歳出それぞれ三、〇五二万円を追加し、それぞれ八億四、七四九万円とするものです。

〔主な歳入〕下水道事業費負担金五九九万円、繰入金一、〇三二万円などの増額です。

〔主な歳出〕報奨金及び江川・根本名川雨水幹線測量等委託料二、九二〇万円の増額です。

質疑

問 下水道の納期前一括納付の金額と前納報奨金制度の廃止予定について。

答 納期前一括納付金は一、二五四万八千円です。報奨金制度は廃止しません。

国民健康保険特別会計 (賛成全員)

国民健康保険特別会計補正予算(第二号)は、歳入歳出それぞれ一九六万円を追加し、それぞれ三五億九、

○一九万円とするものです。
〔主な歳入〕その他繰越金などの増額及び基金繰入金五、七四八万円などの減額です。

〔主な歳出〕電算委託料の減額及び償還金の増額です。

老人保健特別会計補正予算

（賛成全員）

老人保健特別会計補正予算（第一号）は、歳入歳出それぞれ一億一、六八五万円を追加し、それぞれ二億二、一七〇万円とするものです。

〔主な歳入〕医療費交付金二二一万円、医療費国庫負担金八九四万円、繰越金一億三六二万円などの増額です。

〔主な歳出〕一般会計繰出金九、七三八万円、医療費支給負担金一、六八〇万円などの増額です。

介護保険特別会計

（賛成全員）

介護保険特別会計補正予算（第一号）は、歳入歳出

それぞれ三、〇七六万円を追加し、それぞれ一二億八、三八三万円とするものです。

〔主な歳入〕国庫支出金一、一一九万円、支払基金交付金六三二万円及び繰越金などの増額です。

〔主な歳出〕居宅支援住宅改修費負担金一〇〇万円、介護給付費準備基金積立金一、四五六万円などの増額

です。

質疑

問 居宅支援の住宅改修費が増えている要因は何か。

答 手すり工事が非常に多いからです。

水道事業会計（賛成全員）

水道事業会計補正予算（第一号）は、収益的支出について補正するものです。

収益的支出は、営業費用を二四万円増額するものです。

質疑

問 水質検査業務委託とはどのような業務か。

答 土、日、祝祭日、年末年始の水質検査、市内三ヶ所の水質検査と四ヶ所の井戸メーターの確認です。

環境問題調査特別委員会中間報告(要約)

委員長 立花廣介

6月に設置された当委員会は、残土埋立て反対の請願・陳情が繰り返され採択されている問題を中心に、埋立現場、先進事例等、鋭意検討してきました。

周辺市町村の規制強化が進み、今後、富里市は集中的な残土問題の発生が心配されます。「汚染土壌以外は有効活用に努める。」との点など、住民の不安解消のため根本的な見直しが必要と考えます。

『提言、条例の改正点』

- 一、悪質な事例を防ぐには周辺の先進例からも許可前の規制強化が有効。
- 一、来年4月1日の施行を目指し、そのため12月議会で条例改正を行う。
- 一、対象面積の拡大、同意事項・埋立て後の対策・執行体制等の強化、その他。

人権擁護委員に秋葉禮子氏

（賛成全員）

人権擁護委員の秋葉禮子氏の任期が平成15年12月31日に満了することに伴い、人権擁護委員法第六条第三項の規定により、同氏を候補者として再度推薦するため、議会の意見を求められたものです。

監査委員に藤井十郎氏

（賛成多数）

識見を有する者のうちから選任すべき監査委員に、藤井十郎氏を選任することに同意するものです。

印旛衛生施設管理組合議会議員を選挙

（当選人）相川堅治市長

議員発議による議員日当の廃止

（賛成多数）

行政改革をより一層推進するため、議員が公務のため出張した場合に支給される日当を廃止するものです。

決算審査特別委員会を設置

議会は平成14年度各会計歳入歳出決算を十分審査し、今後の市の財政の在り方を検討するため特別委員会を設置し、12月定例会まで継続して審査します。

委員長 佐藤 繁夫
副委員長 櫻井 優好
委員 秋本 真利

窪田 英吉
鈴木 隆吉
押尾 信二
中野 照子
佐藤 照子
柏崎 のり子

合併特別委員会を設置

市町村合併に関する諸問題を調査及び審査するため、議員全員で構成する特別委員会を設置し、議会が委員会の廃止の議決をするまで閉会中も継続して調査及び審査します。

委員長 佐藤 照子
副委員長 押尾 隆

みなさんからの 請願・陳情

陳情（継続）

◆東立沢地区緊急避難道路設置に関する陳情書

東立沢自治会
会長 柿田忠弘 外九名

意見書を提出

●「森林・林業政策の充実と雇用創出」に向けた森林関連予算の拡充を求める意見書

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
環境大臣

問 住基ネットの今後は 答 独自サービスを検討

江原利勝議員

問 住民基本台帳ネットワークの第二次稼動が、8月25日から始まった。手続状況と今後の目標は。

住基カードは、自治体が独自に条例で規定する独自サービスを進めているが、多目的に利用できる市サービスの今後の取組は。

セキュリティに対する不安感が多いが、職員の危機管理教育は。

答 9月8日現在、申請は四一件です。予想外に少なく、今後広報等で周知を図ります。市民ニーズに合ったサービスについて、要望や意見を踏まえ検討します。

個人情報保護の保護、緊急時対応計画書及び操作者指定要領等による厳重なチェックを行います。操作者カードの使用、パスワードで情報漏えい防止対策を講じます。

「市長の政治姿勢について」

問 相川市長の新体制が船出した。選挙公約は実現できるのか。現在の市債（借金）額など、財源の確保と今後の事業は。

答 二ヶ月に一回市民懇談会を開きます。平成14年度一七億、市民一人当たり約一八万円の市債（借金）があります。厳しい財政状況が続く中で、事業を取捨選択し、施策の展開を考えます。

改革を積極的に進め経常経費の削減に努めます。

問 富里市のブロードバンドについて 答 平成16年度に推進計画を策定

窪田 優議員

問 政府はe-Japan構想の中で二〇〇五年には世界最先端のIT国家を目指しています。日吉台（一部富里市内含む）はADSLも接続ができず、ブロードバンドから取り残されています。①ISDN契約者はRT-BOXの存在がメタル線へ戻す妨げになっているので撤去を求めています。②（今後は光収容が主流。）NTTに光収容敷設を働きかけてください。③NTTがダメなら東京電力の光収容を働きかけてください。④国、県の助成はあるのか。⑤二〇〇五年までの市のIT化インフラ整備の予定は。⑥インター周辺「七栄新木戸開発」の優良企業誘致にも影響を与えます。「富里は遅れてる」と言われてしまうことがないように速やかに対応してほしい。



日吉台のRT-BOX

答 ①RT-BOXは企業の判断で行っている。メタル回線は民間同士のことで個別には申し入れしない。②③新しい技術動向と併せて検討する。④「新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業」があるが、総合的に検討が必要。⑤平成16年度中に「富里市地域情報化推進計画」を策定する予定です。⑥七栄新木戸の区画整理事業も市の玄関口と位置づけ、推進計画の中で十分検討します。

行っている。メタル回線は民間同士のことで個別には申し入れしない。②③新しい技術動向と併せて検討する。④「新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業」があるが、総合的に検討が必要。⑤平成16年度中に「富里市地域情報化推進計画」を策定する予定です。⑥七栄新木戸の区画整理事業も市の玄関口と位置づけ、推進計画の中で十分検討します。



住民基本台帳カードの交付

問 子育て支援策を示し、実行を

答 計画策定のためニーズ調査を実施する

佐藤繁夫議員

問 三年ほど前から日吉台地区に保育園ができると言っていたのが、6月議会では、できなくなったとの説明だけでその後の対策は示されなかった。

人口の多い成田市寄りのところに保育園がないことを直視して、認可外保育施設や、その他の支援策等に対する支援を行うべきだ。

答 ご質問のとおり「次世代育成支援対策推進法」及び「児童福祉法の一部を改正する法律」が本年7月16日に公布され、これに基づく「地域行動計画」の策定や、市民のニーズ等の調査を行い、ご質問にあった認可外保育施設等への助成は、他の支援事業と合わせて総合的に検討します。

問 富里が、新設保育園や既設保育園の増設に苦劳している原因は、待機児童数が少ないと言われているが、人口の多い日吉台地区に保育園がないことにより、子を持つ親も通

園を考え諦める人が多く、保育園への入園希望が少ない。千葉市では認可外保育施設の児童、延べ三、四八九人に補助をしてその実数をつかんでいる。富里も緊急時の預かり保育を日吉台地区で行い、待機児童の実態は。

答 北部地区の保育所の必要性は認めるが、時間をください。



保育園で遊んでいる子供たち

問 根本名川沿線の道路整備について

答 危険箇所の解消に向けて努力します

伊藤澄雄議員

問 根本名から大和・久能間の根本名川沿線の市道の整備は。

答 本沿線は三路線の市道により構成されており、その内訳として、国道二九六号から根本名の区間が市道四・〇一・一六号線及び〇一・〇〇四号線で、大和から久能地先を通り成田方面に向かう路線が市道〇一・〇〇二号線となっています。これらの路線整備は、交通安全対策上危険箇所等を局部的に改良を実施してきました。いずれの路線もご指摘のとおりカーブや幅員の狭小な箇所が多く、道路改良の必要性のある市道と認識していますので、今後も引き続き危険箇所への解消に向け、努力します。

「市長の選挙公約である英語教育」

問 市長の英語教育推進の方針と施策について。

答 英語教育の充実を図る観点から、小学校では総合的学習の中で英語活動への取組を、中学校では英語科で英語によるコミュニケーション能力の育成を図ります。なお、



急カーブにはガードレールを

資質・能力の優れたALTの雇用と、EIA学習については今後研究します。

問 先進各地で計画されている「英会話教育特区」の検討は。

答 現状では実現が難しいです。

富里市の市町村合併について

問 法定期限内の合併に向け努力します

岩井好夫議員

問 市町村合併において、合併特例法の期限切れを平成17年3月31日に控え、合併を実現していく場合には今年の12月議会の議決が最終期限となるようです。合併するには関係市町村との枠組が必要です。どのような枠組が考えられますか。

答 市民アンケート調査を、平成15年1月から2月にかけて実施しました。調査結果により、まずと合併は必要であり、成

田市を含む枠組を希望している市民が多くあります。先般、成田市議会において小林市長から市町村合併に関する考え方が示されました。成田市の合併に関する意向を確認して、市議会の皆様と今後の対応について協議し、方向性を示したい。

問 市の合併に向かつての考え方はどうなのか。新設合併か。編入合



協議が進む市町村合併

併か。富里市単独なのか。合併について今後どう考えられるか。

答 市としては、市民が未来の広がる「新市」を創る観点から対等の立場で協議を進めることが市民にとって重要であり、合併の方式については新設を考えています。

合併については、市民や市民の代表機関である議会とともに十分な検討を重ねたいと考えます。

少人数学級について

問 現状では難しいです

高橋益枝議員

問 現在富里市では四〇人学級になつていますが、三〇人学級になれば、先生方にゆとりが生まれ、一人一人の子供にも目が行き届くと考えられます。名古屋市のように一年生だけでも実施できませんか。

答 現状では難しいです。科目によつては、少人数編成を実施しています。

「市営住宅について」

問 現在、深刻な事態の世帯が増加しています。そのしわ寄せを受けるのは子供たちです。不安のない安定した生活を送れるようにするには、まず住居の確保だと思えます。県も市も建設の予定はないようなので、民間のアパートを借り上げて、市営住宅をつくってくだ

答 これから前向きに検討します。

「循環バスについて」

問 循環バスを酒々井駅まで運行するために、市の西部に小規模のパークアンドバスライドを考えてください。二〇台から三〇台程度停



子供の元気が未来をつくる（資料：市勢要覧）

問 英会話の市実現と新市長の施政方針は

答 英会話推進協議会や英会話の日を設置

佐藤照子議員

問 英会話の市実現について。

答 英語は国際的共通語として子供たちが二一世紀を生き抜くためには不可欠なので英語教育の充実を図る。学校以外にも英語とふれあう機会を増やします。具体的には英会話推進協議会のような組織を設置したり英会話の日を設けていきます。

を推進し、市民一人一人が安心して暮らせる地域社会づくりを目指します。

問 基盤整備について。

答 インター周辺道路の機能改善。新ごみ処理施設の設置などについて厳しい財政事情の中ではありますが計画的に全力で取り組みます。

問 ごみ処理施設について。

答 最終処分場は平成18年度供用開始。リサイクルプラザ及び焼却施設は平成20年度供用開始を目標に資源循環型社会を目指します。

問 合併について。

答 合併特例法の期限平成17年3月まで間に合うよう努力し、梓組は市議会と協議します。

問 少子高齢化について。

答 老人保健福祉計画や介護保険事業計画、児童育成計画等を策定し、福祉ビジョン実現のための施策や体制



英語の市を目指す富里市

問 新市長の初登庁について

答 諸事情により日を選択した

立花廣介議員

問 新市長、就任おめでとうございます。より良い市政実現のため真剣な議論を戦わせて市民の期待に応えられるよう努力したいと思えますのでよろしくお願いします。

初登庁を8月26日にしたのは任期初日の25日が仏滅で26日が大安だったからだと聞いています。

市の将来に縁起が良いと考えたのか、あなた自身にとって縁起が良いと考えたのか。私は時代錯誤と考える。例えば市職員全体が、高い志に燃えて新しい時代を切り開いていこうというより、御身大切、その日が無事であればという気持ちに向かってしまうと思う。二一世紀初頭に、市制施行後初の選挙で選ばれた市長の門出として残念です。今後の市政運営の象徴的な出来事と言われないことを望んでいます。

答 初登庁の日の選択が間違っていたのではとの問いですが、諸事情によりこの日を選びました。



初登庁する相川新市長

「福祉行政推進体制を見直せ」

問 市制施行後の福祉業務の増大に見合った体制に、新市長は直ちに手を打つべきと思うがどうか。

答 事務量が増加しているのが現状です。今後は福祉事務所としての体制を充実させ、一層努力して、サービスを提供していきます。

問 将来の農業・中間処理施設は

答 調査・研究し将来に向けて努力します

杉山治男議員

問 富里の農業、特にブランドであるスイカ、ニンジンとは合併を考えたときどのように守るのか。

答 ブランド品を維持、存続するために今後とも生産性の高い産地づくりを推進し、優良農地の保全、生産基盤の整備、農地の流動化を



富里ブランド、スイカ

推進し、特色ある富里地区の農業の発展を図ります。

問 前市長のやり残り事業として言いつ放しのものが幾つかあるが、その中で、二区まで水道を引く、廃プラの無料化、南部コミセン、バスターミナル、温泉等あるが、市長の考えは。

答 南部コミセンについては南中学校区の区及び自治会から選出した方々で「南部コミセン建設準備委員会」を設立しましたのでその中で白紙の状態から進めます。水道事業は現段階で市全体に給水することは非常に困難な状況にあります。廃プラにつきましては産業廃棄物にもなり農家負担は一定額の受益者負担が必要と考えます。なお、その他については市の事業とは考えていません。

問 成田市との広域の中間処理施設への展望と見解は。

答 引き続き平成20年度供用開始を目標に共同設置について成田市と協議・検討を重ねます。

問 国際交流・都市間交流の推進は

答 友好交流事業の継続的推進に取り組む

猪狩一郎議員

問 国際交流活動についてどのようなことをしてきたのか。

答 国際交流協会に対し、補助金の交付や市有バス貸出し等の側面的支援を行っています。

平成13年度から海外交流研修事業などを主催する団体や、海外交流研修事業に参加する市内在住者に対し、補助金の交付も行っています。

問 外国人が暮らしやすくするため、どのようにしてきたのか。

答 外国人の方々の日常生活に必要な情報を提供することを目的として外国人向けのガイドブックを作成し、市民課窓口などで配布しています。

平成10年度に英語版を作成し、現在ではハングル語版、スペイン語版、ポルトガル語版と、四ヶ国語での配布をしています。

問 外国の都市との交流は。

答 主な国際交流団体はアメリカや韓国の学校との交流事業を行っており、市内の小・中学校では複数



外国人生活ガイドブック

の学校が姉妹校の提携を結んでおり、作品交流や手紙交換などを行っています。

問 今後の考えは。

答 市民、交流団体、学校、市が一体となった国際交流・都市間交流をより一層推進していきます。

問 高野グラウンド施設の改善について

答 利用団体と協議する

櫻井優好議員

問 高野グラウンドの利用に関しては、近隣市町村との交流を図ることを前提に、毎年スポーツイベントを充実させるため各種の催しが行われているので、施設の整備をお願いしたい。特にスポーツを通して青少年の健全育成をモットーに、少しでも整備を良くすることにより、少年たちの心に残る場所に一步でも前進する努力も必要と思い実行可能な案件か伺いたい。

答 平成12年度において郡市民体育大会のソフトボールの会場となったおり、バックネット、ベンチ等、また、

整地し整備しましたが、今後各種団体と協議し利用しやすい施設として使用できるよう努力します。

「高齢者福祉のしおりについて」

問 高齢者福祉のしおりの項目内容の見直しについて。

答 市町村の財源など地域性によつ



高野グラウンドの水回り

て方法、内容に差があると思うが、一例を挙げれば、はり・マッサージの助成は年齢、助成金額、利用枚数などにも差があります。しかしながら、必要なものや現在実施している事業の検討、見直しを積極的に行うものと考えています。

問 対等合併にこだわる理由は何か

答 新市を創る観点から対等の立場が重要

中野信二議員

問 合併にかかわる選挙公約は。

答 長期的視点に立った場合、成田空港を中心とした三〇万都市の建設が大切であるが、昨年度検討した広域合併は、現時点では現実的ではないので、段階的な合併が必要である。合併は、合併特例債のメリットが受けられる平成17年3月に間に合うように努力したい。

問 住民投票の時期、方法は。

答 住民投票の実施は、市民が合併を十分理解した上で行うことが大切である。実施時期は、合併法定協議会での検討結果を市民に公表し、合併した場合、

合併しなかった場合の富里の将来像がある程度明確になった時点で行う。その方法は、合併の是非を漠然と問うものでなく、具体的に枠組みも示した上で行いたい。



注目される成田提案への対応

問 対等合併にこだわる理由は。

答 合併を検討する場合、本市全域の更なる発展を果たすことが「市民の期待」「行政としての当然の責務」であると考えており、編入合併を前提とした場合、「とみさと」の発展に尽力してきた多くの市民の活力を削ぐことになりかねない。また、市民が親しみ、未来が広がる「新市」を創る観点から、対等の立場で協議を進めることが、富里市民にとって最も重要です。

問 広域の新ごみ処理施設はどこに

答

成田市でもかまわないと思う

柏崎のり子議員

問 富里市と成田市の一般廃棄物処理施設の共同設置について、広域化、基本的検討事項は確認されているが、新成田市長とは話合っていないまま6月議会で一五町歩の用地取得に伴う予算化がされた。一方、成田市議会では特別委員会が設置され動きが活発化しています。広域でとの確認はされているものの設置場所が成田市となった場合、市長はどういう判断をするのか。

答 それでもかまわないと思う。富里のごみを成田市が受けてくれなければ単独設置になる。

問 広域、単独の財政計画は。



クリーンセンター



分ければ資源

答 広域化は県の上位計画なので補助金と起債という特定財源の充当が可能。単独は補助金申請や起債(借金) 許可申請が難しい。

「残土条例の見直しを早急に」

問 残土問題は地下水の安全と環境の保全です。これまで条例改正のお答えがありましたがいっ頃になるのか。地域の特性を考え地下水、環境を守るために周辺住民の同意を条項に。

答 12月議会に提案したい。周辺住民の同意は入りたい。土地所有者の責務強化、不適正な事業者を締め出す欠格条項の創設なども検討。

問 財源確保のため企業誘致を

答

企業誘致条例の制定を検討

相川嘉也議員

問 このたびの市制施行後初めての市長選挙の投票率は、過去最低となりましたが、圧倒的得票差の選挙結果は新市長への期待の賜物と受け止めています。

それと同時に政治への無関心、行政への不平不満も伺えると思います。そこでお尋ねします。

現在の財政状況の中では、何よりも財源確保が重要だと思っています。そこで、既に完成している第二工業団地への優良企業の誘致に最善の努力をお願いしたいと同時に、方法等をお聞かせください。

答 企業誘致を進め、固定資産税等の税収確保や雇用機会の増進を図らなければならぬと考えております。そこで、第二工業団地の企業進出状況ですが、今現在一七社が進出しています。分譲可能な事業地は約一九・九haです。この用地の活用について積極的に展開してまいります。

しかしながら、近年の経済状況下にあつて、県下の各工業団地へ



富里第二工業団地

の進出状況は思わしくなく、工業団地間や自治体間で誘致競争になっているため、本市においても企業誘致条例を制定し、企業誘致を強力に推進できるよう庁内で積極的に検討している状況です。

問 産廃特措法で不法産廃撤去を推進せよ

答 決意を持って積極的に対応したい

秋本真利議員

問 国庫補助で不法産廃の撤去ができる産廃特措法が今国会で成立し、国は県に関係市町村など地元への意見聴取を義務づけている。今こそ市が積極的に動き、不法産廃撤去への足掛かりを作るチャンスだ。

答 問題箇所を解消する契機と捉え、決意を持って積極的に対応したい。

「本庁舎のバリアフリー対策」

問 ノーマライゼーション推進のためにもエレベーターは設置すべきで、最近では安価で環境にも優しい水で動く物などもあるようだが。

答 早期設置を検討します。

「交通体系・施設整備について」

問 道路・交通網の整備を推進し企業誘致、人口増、税収増を実現し、財政再建の基盤を整えるべき。

答 県に周辺道路網見直しを要請中。

問 特に国道四〇九号から県道小見川鹿島港線への連絡は絶対に必要で国の観光交流空間づくり事業なども活用し早期に整備してほしい。

答 早期実現に向け運動展開します。

問 若い世代の行政への希望の多く



不適正保管の産廃を許すな

は交通網・道路整備で、この世代の定住なくして市の将来はない。

問 若い世代の将来の富里への期待である道路、駅などは検討して早期に着手したい。

答 (仮称)酒々井ICへの連絡は、第一小学校前の道の延伸を検討。

問 農業用「廃プラ」の補助金について

答 農家の一定額の負担はやむを得ない

鈴木英吉議員

問 富里市において、スイカは内外に誇れる物産であるが、生産農家は資材費等がかさむ中、価格が安定せず苦しんでいます。その上、毎年ビニールを取り替えるため、廃棄処分料が大きな負担となっています。近隣の芝山町、山武町、八街市においては、助成金で農家の負担はゼロと聞いている。なぜ全額負担ができないのか。

答 結論的には、産廃であるので一定額の受益者負担を求めていくことは必要です。理由として、平成14年度の処理実績は、県内第一位で、六六七t。県内の処理実績三、六七tと比較して一八%を占めているので助成金の負担が多くなる。

問 近隣市町との比較はどうか。

答 富里市では、回収費二分の一、処理費四分の一で年間一千万円の助成をしています。八街市の二、二〇〇万円と比べても富里市が低い金額とは言えない。



廃プラの増大で支出がかさむ

「市職員の姿勢について」

問 職員の市民対応は。

答 礼節を重んじる精神は、人として大切な要素なので、職員の態度、電話の対応、接遇等改善するように指示しました。今後市民に不快の念を抱かせないように市民サービズに努めます。

その他の一般質問

(窪田 優議員)

・富里市における学校評議員制度について

(佐藤繁夫議員)

・行政改革について

・高齢者福祉について

・保育施設建設について

(岩井好夫議員)

・富里市の市民プールについて

(高橋益枝議員)

・ごみ処理施設検討事業について

(佐藤照子議員)

・安全で安心して暮らせる社会の実現、生活安全条例(仮称)制定に向けて

・市の危機管理について

(猪狩一郎議員)

・緑の募金運動について

(櫻井優好議員)

・図書館の運営、推進について

・合併問題について

(柏崎のり子議員)

・市長の公約と政治姿勢について

・住民のいのちと安全(危機管理)について

(相川嘉也議員)

・市民への英会話の普及に努め、ハンドブック等の配布について

について

(鈴木英吉議員)

・新木戸地域土地区画整理事業(にぎわい核のプラン)について

について

議会広報研究会に参加して

とみさと議会報編集特別委員会

7月16日に県町村議会議長会の主催による第二七回町村議会広報研究会が、千葉市の「プラザ菜の花」において午後一時から開かれました。

県下二〇町村、七九名に本市から編集委員長ほか委員三人、事務局一人が参加しました。

野崎事務局長のあいさつ

の後、広報評論家の保坂政和氏による議会広報編集技術について講演がありました。

五町村から提出された議会広報をもとに編集について説明があり、クリニックが行われました。タブロ



イド版、段組み配分比、見出しの最大文字など、指導と厳しい助言があり、みんな真剣なまなざしで聞き入っていました。

議会報は、議員手づくりで市民の皆様親しまれるよう、発行に向けて努力してまいりたいと思います。

(江原利勝 記)

京田辺市・篠山市を視察

とみさと議会報編集特別委員会

議会報編集特別委員会は、8月6日及び7日の二日間、京都府京田辺市及び兵庫県篠山市を訪問し、議会報編集・発行について視察を実施しました。

京田辺市では条例に基づき議会報を発行しています。議会報は、年四回、定例会終了一ヶ月後にタブロイド版(一部カラー刷り)で一万九、五〇〇部発行され、市の広報紙と同時に自治会等を通じて全戸配布されています。

編集委員会は、各会派から選出された五名で構成されています。原稿作成は、一般質問は質問議員が行い、あとがきを除き、写真撮影も含め議会事務局が行い、編集委員がチェックしています。

(中野信二 記)



兵庫県篠山市の議員方々の暖かい出迎えのもと、議会報発行に關した編集・活動の概要などについて苦労話を伺いながら、活発かつ和やかなもと、意見交換を行い大変有意義な一日でありました。伝統におもむいた歴史観、緑あふれる丹後の山々に囲まれた環境の中で地域性のある広報活動が議会報に反映しているのが窺え、我が富里市の議会報も特色ある地域密着の広報にしたいと思っています。

(櫻井優好 記)

議会運営委員会行政視察

議会運営委員会は、8月20日から22日までの三日間の行程で鳩ヶ谷市、館林市、郡山市、守谷市を視察しました。目的は富里市議会の活性化に資するためです。

- ① 議会運営について
- ② 議員報酬について
- ③ 全員協議会、委員会の取扱いについて
- ④ 議会報について
- ⑤ 老人介護についてなどです。

特に一般質問の進め方に関しては、

「富里市」一人六〇分。（答弁含む。）発言回数三回。

「鳩ヶ谷市」一人四〇分。（合計）発言回数三回。（三回目は議長長の許可による。）

「館林市」制限なし。（答弁含む概ね六〇分。）発言回数三回。



「郡山市」一人当たり年度ごと六〇分。（答弁含まない。）発言回数三回。「守谷市」一人六〇分。（答弁除く。）発言回数三回。

どこの議会議員も活発に議会活動を行っており、大いに勉強になりました。

（佐藤照子 記）

総務常任委員会行政視察

総務常任委員会は、10月8日から10日の行程で、下関市の電子入札、西脇市の公共施設管理協会、神戸市の防災、救急について視察しました。

震災から八年、当時の小学校一年生が中学校二年生、当時生まれた子供は今、小学校二・三年生になりました。いまなお「心のケア」が必要な子供は二、五〇〇人にもなりま



す。震災の教訓を生かし、防災・災害の思いの共有化の視点から副読本「神戸からあなたへ」を作成し配布。震災交流学习として修学旅行生の受入れ。家庭、地域、学校の連携として地域防災マップ、防災福祉コミュニ

ティーの拡大。（二〇〇コミュニティ結成。）防災ジュニアチームの結成。

震災を忘れないために訓練の重要性を考え、救急法では市民救命士二〇万人以上、中学生救命士七、〇〇〇人。（八三校中四九中学校で実施。）命の大切さ、思いやりの心を担当の方は自分の体験を通して話してくださいました。

（佐藤照子 記）

教育福祉常任委員会行政視察

教育福祉常任委員会は10月14日から16日にかけて、宮城県多賀城市に調理の民間委託としての学校給食センター、角田市の総合保健福祉センター及び塩竈市の体育館の貸出し委託を受けているNPO法人塩釜市体育協会の三ヶ所を視察してまいりました。

給食センターでは、民間委託により年間一、六〇〇万円の経費の削減が図られているとの説明があり、ま

た、年々地場産品の消費ということで年間一五品目、約一〇％を取り扱っているとの話でした。

総合保健福祉センターは、総額約二三億円という立派な施設で、住民の憩いの場に開放し、入浴に來ている方、子どもと遊

びに來ている方などたくさんおりました。

NPO法人塩釜市体育協会は、「塩釜市行政改善推進計画」により、体育施設の貸出し等を公益法人に委託することで財政運営の健全化を図る目的で立ち上げられ、昨年決算で一、一〇〇万円のコストダウンが図られたとの話でしたが、まだまだ問題もあるようでした。

（杉山治男 記）





実りの秋 落花生(十倉)

編集 後記

議会を傍聴しませんか

12月定例会は
12月3日(水)から開会予定です。

詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。
本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビでも
ご覧いただくことができます。

**ご意見・ご感想を
お寄せください！**

議会報を読んで感じたことなど
皆様のご意見をお待ちしております。
また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局

TEL.0476-93-1111 FAX.0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス <http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

日本の四季は、春、夏、秋、冬であり、人々の生活や稲作はこの季節の変化に順応して営まれ、農作業が行われてきました。

しかし、今年は、春夏秋冬が例年どおりにはならず、冬からいきなり夏になった感があり、本来であれば夏の季節のはずが梅雨のような雨がしとしと降ったり、夏の太陽といわれる日差しの強いカンカン照りも数えるほどしかないといった異常気象でした。このためエアコンの売れ行きは極めて低調であったし、稲作は東北をはじめ関東でも不作となり、米価の値上がりが懸念されています。

我が国の経済もデフレからの脱却に悪戦苦闘しており、好況・不況という従来の経済循環にうまく乗れないでいます。このように先行き不透明な今日にあって、編集委員会は議会報の透明性を高めるとともに分かりやすくご報告できるように努めます。

(副委員長 中野信二 記)

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎 副委員長／中野信二 委員／秋本真利 櫻井優好 高橋益枝 江原利勝 柏崎のり子